

# 1人ビジネス大学本コースClassic はじめのはじめの一步

この度は一人ビジネス本コースClassic を購入頂きまして誠にありがとうございます。  
さて早速ですが、この『はじめのはじめの一步』を読み進めて下さい。  
本コースの学習が軌道にのるまでに必要なことはこれで全てわかるようになっています。

以下のチェックリストにしたがって進めて下さい。(詳しい説明は次ページ以降にあります。)

次のようにチェックを入れながら進めると効果的です。

 ダウンロードして商品の多さに驚く笑

## ステップ0.学習前の準備

本紙をご一読ください。

「24日間プログラムメール」にご登録下さい。

「24日間プログラムメール」が来ているか確認して下さい。

「24日間プログラムメール」の第一日目の音声を聞いて下さい。

## ステップ1.起業のなかでなぜ、一人ビジネスなのかについて理解する。

【一人ビジネス入門編】CDを聞く

## ステップ2.起業のために絶対必要な考え方を理解する。

【一人ビジネス起業のために絶対必要な考え方】CDを聞く

## ステップ3.復習。

ココまでを一度復習しましょう

## ステップ4.インプットからアウトプットへ。

24日間プログラム進行表に日程を入れる。

ご自身のペースでスタート

## <ステップ0> 学習前の準備

### 「24日間プログラムメール」にご登録下さい。

こちらのURLより24日間プログラムメールにご登録下さい。

[http://www.wakuwakuwork.com/twice/DL/hon\\_course/DLpage\\_hon\\_course24.html](http://www.wakuwakuwork.com/twice/DL/hon_course/DLpage_hon_course24.html)

### 「24日間プログラムメール」が来ているか確認して下さい。

登録後しばらくすると「24日間プログラム NO.0」というタイトルのメールが届きます。届いていることを確認してください。今後「24日間プログラム NO.1」「NO.2」と順に送られ、あなたの学習をサポートさせていただきます。

登録後1日たってもメールが来ない場合はメールアドレスをご確認の上再度ご登録を試してみてください。

[http://www.wakuwakuwork.com/twice/DL/hon\\_course/DLpage\\_hon\\_course24.html](http://www.wakuwakuwork.com/twice/DL/hon_course/DLpage_hon_course24.html)

また、ある一定の間隔でメールが届きますがとらわれることはありません。

## なぜならひとそれぞれペースが違いますから。

### 「24日間プログラムメール」の第一日目の音声聞いて下さい。

「24日間プログラム NO.3」より第一日目の音声によるガイドが開始されます。まずはそちらをお聞き下さい。さらに詳しいプログラムの活用法が解説されています。皆様の進行状態を考慮し、24日間プログラムのNoと音声の日にちの関連はございませんのでご注意下さい。

## <ステップ1> 起業のなかでなぜ、一人ビジネスなのかについて理解する。

一人ビジネス入門編CDを聞く

利用教材：

C D :【一人ビジネス・入門編 CD  
(Session 1～Session 4)】

テキスト：【本コース session 1～4 セミナーテキスト】  
【一人ビジネス本コーステキスト第一部・二部】

進行表 行程：1日目～3日目。

すること：一人ビジネス入門編 CD を聞く

趣 旨：

起業のなかでなぜ、一人ビジネスなのかについてスタンスなどを理解して頂きます。

## <ステップ2> 起業のために絶対必要な考え方を理解する。

考え方 CDを聞く

利用教材：

C D :【一人ビジネス起業のために絶対必要な考え方】

テキスト:【一人ビジネス本コーステキスト第一部 二部】

進行表 行程 :4日目 ~ 5日目

すること : 考え方 CD を聞く

「考え方」と呼んでいる「一人ビジネス起業のために絶対必要な考え方」CDをお聞きください。

趣 旨：

文字通り「起業に 絶対必要な考え方」に最初にふれて頂きます。

はじめに一回だけお聞き頂いて、あとは適宜、迷ったときにはこのCDに戻って頂くと迷いの原因についてそのときに新しい気づきが得られることがよくあると思います。

あとあとまでずっと関係する「付箋仕事術」にふれてみてください。  
できれば、まずはやってみるで試してみてください。  
年収100万円までは「なした仕事量」でいけます。

## <ステップ3> 復習

ここまでを一度復習しましょう

利用教材 :ここまで利用した各教材。

すること :ここまでを一度復習しましょう

趣 旨：

ここから先やるものがたくさんあります。それらのやることをやり続けるためには、ここまで身につけた「考え方」全体像「やり方=付箋仕事術」がそろっていることが非常に重要です。

すぐにテキストHに取りかかりたいのはぐっとこらえて何ができて、何ができていないかを確認してみてください。

これを現状認識といえます。

現状認識ができていなければこの先できないことがあったときに原因がわかりますので戻って何をすればいいかの手がかりになります。

<ステップ4> インputからアウトputへ。

進行表に日程を入れる。(ファイル名:24日プログラム進行表.pdf)

いよいよテキストに本格的に入っていきます。今まではある意味受動的にinputする段階でしたがここからは能動的に自らが実行するoutputになります。

利用教材:【一人ビジネス本コーステキスト第一部・二部】

すること 進行表に日程を入れる。

「24日間プログラムの活用法について」や進行表のサンプルを参考に未記入の進行表に日程を入れていきます。

趣旨:ここからご自分のペースで取り組んでいきます。

なぜ日程を入れるのか?夢に目標を入れたモノが目標だから?

それもあります。

進捗とは「目標を管理するモノ」ではなく「目標で管理するモノ」だからです。

遅れ 順調などのモノサシとしてあらかじめ決めてしまいます。

そのときはなんの指針もないからエイヤでかまいません。やりながらずれを認識しながらなぜ、なにが遅れたのか早いのかを確認します。その理由がわかったら目標を修正します。

厳密でなくてかまいません。まず決めてみてください。

西田 光弘 拝